

研究課題名「超緊急帝王切開シミュレーション実施後の娩出時間の後方視的検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2012年6月4日～2016年8月29日に産婦人科で超緊急帝王切開術を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

超緊急帝王切開シミュレーショントレーニング実施後の娩出時間を検証する。

研究期間：実施承認日～2020年3月31日

場所：名古屋大学医学部附属病院 手術室

方法：①超緊急帝王切開シミュレーショントレーニング実施前

②超緊急帝王切開シミュレーショントレーニング実施後の娩出時間を比較検討する。

対象：①2012年6月4日～2013年11月27日

②2014年5月1日～2016年8月29日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：電子カルテの麻酔記録及び助産師の分娩記録より、超緊急帝王切開決定から手術室入室まで、麻酔導入～手術開始まで、手術開始～児の娩出までに要した時間、勤務時間帯、対応した看護師をデーターとして収集する。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先および研究責任者：

名古屋大学医学部附属病院 看護部（手術室）家崎志のぶ

住所：名古屋市昭和区鶴舞町 65

電話番号：052-741-2111